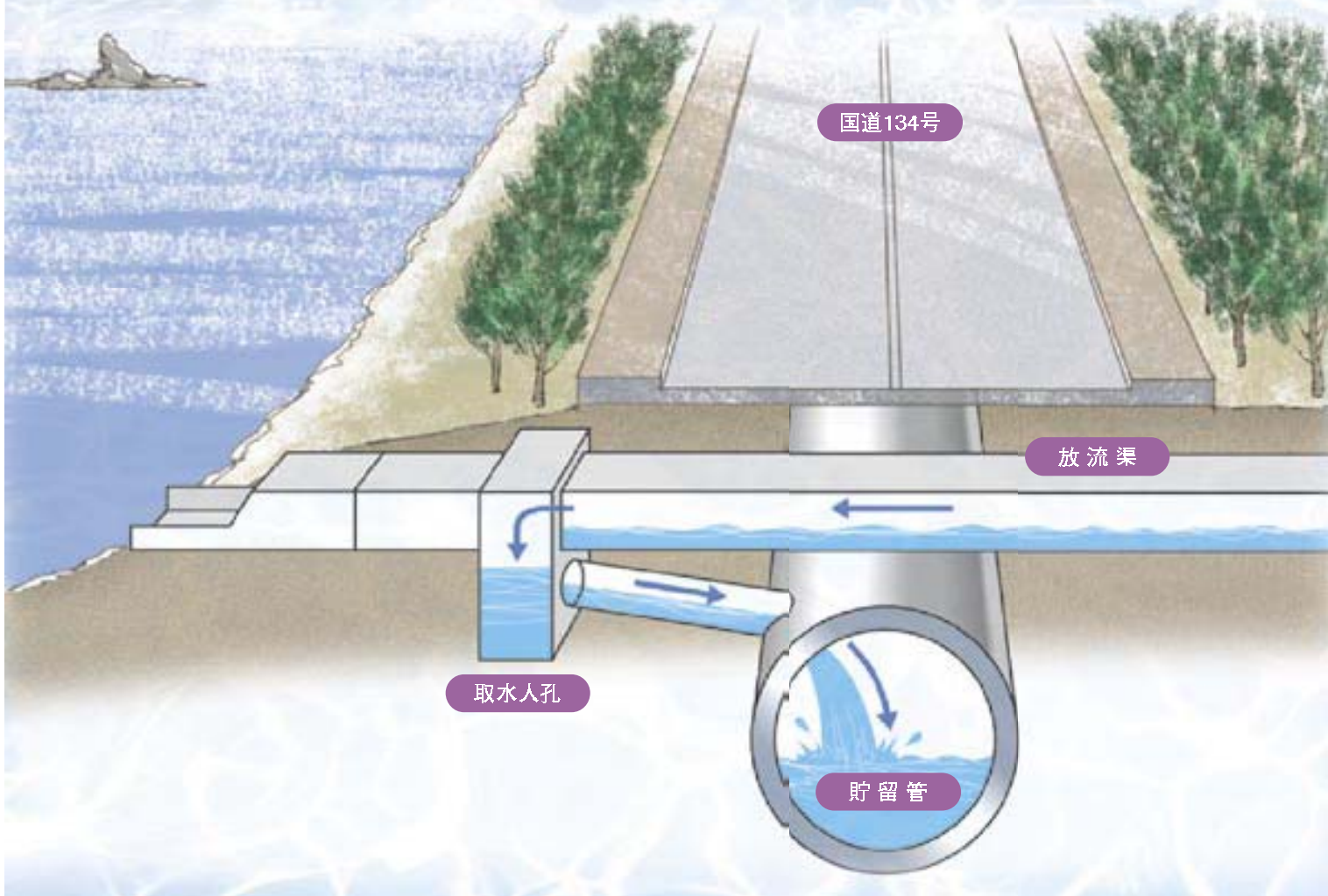




茅ヶ崎市

合流式下水道緊急改善事業

茅ヶ崎の美しい海を次世代へ継承するために！



合流式下水道緊急改善事業が、水質保全の守護神として貢献します。

はじめに

合流式下水道の整備区域では、雨天時に雨水と汚水が混合した下水の一部が未処理で河川や海域に放流されるため、放流先の水域の水質や生態系が損なわれ、さらにはこの水域における水の利用者に対して公衆衛生上の影響が懸念されています。近年、東京湾で合流式下水道から流出したとみられる白色固形物(オイルボール)の漂着等の社会問題が発生するなど、合流式下水道の問題点が顕在化しており、改善対策の推進について社会的に関心が高まっています。こうした中、平成16年に下水道法施行令の一部改正が施行され、平成26年3月末までに国が定めた基準値以下になるよう改善策を講じることが義務付けられました。

合流式下水道は全国で約190都市が採用しており、本市も下水道の整備・計画をしている約3割の地域で合流式下水道を採用しています。このため、今後早急に合流式下水道を改善していくことが求められています。